

1. めいてつトレインズ! とは

概要

名古屋鉄道の車両がテーマのTCG(トレーディングカードゲーム)です。2人で遊ぶことを想定しています。プレイヤーは5つの目的地(岐阜・東部・犬山・知多・瀬戸)を目指します。先に3つの地点に到達した方が勝利です。



楽しみ方

多種多様な名鉄の車両がカード化されています。カードゲームとしてだけでなく、コレクションとしてもお楽しみいただけます。



ゲームに必要なもの(1人あたり)

カード(11枚~20枚ほど)

カードの種類

“車両カード”と“アシストカード”の2種類があります。

【車両カード】



1 カード名称

カードの名前です。

2 設定エリア

カードを置くことのできるエリアです。このカードの場合、「岐阜」「犬山」「東部」に置くことができます。

【設定エリア一覧】

- 岐 → 岐阜エリア
- 東 → 東部エリア
- 犬 → 犬山エリア
- 知 → 知多エリア
- 瀬 → 瀬戸エリア
- 全 → 上記全てのエリア

3 スキル

カードが持つ能力です。内容や発動のタイミングは様々です。

【アシストカード】

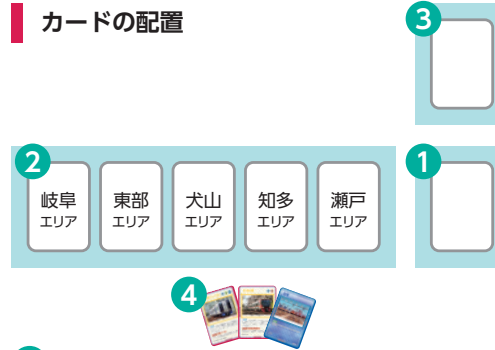


一回使い切りのカードです。

使用後は、車庫エリアに移動させます。

2. ゲームのルール

カードの配置



1 山札

カードをシャッフルし、裏向きにしておきます。

2 場

カードを出す場所です。左から順に「岐阜」「東部」「犬山」「知多」「瀬戸」エリアとなっており、車両カードは設定されたエリアにしか置けません。

3 車庫エリア

スキル・効果の対象となった車両カード、使い終わったアシストカードを置く場所です。表向きにしておきます。

3 手札

相手に見えないようにして持ちます。自分のターンに使うことができます。

進行度

車両カードの進行具合を“進行度”と呼びます。場に出たときの進行度を「1」とし、「5」に達するとゴールとなります。

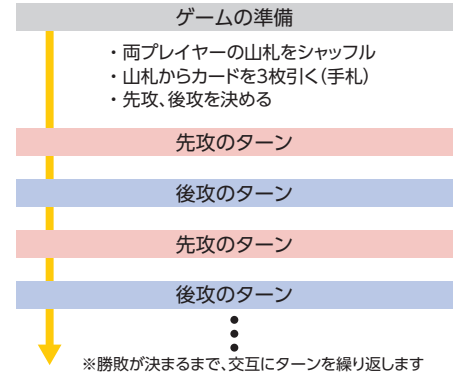
進行度は1ターンに1ずつ自動的に進みます。他にスキルやカードで進めることが可能です。

進行度



進行度が進むごとに、カードを反時計回りに回転させます。5に達するとカードを裏返します。

ゲームの流れ



ターンの流れ

- ① 進行度を進める
 - ・場に出している車両カードの進行度を1ずつ進める。
- ② ドロー
 - ・山札からカードを1枚引き、手札に加える。(先攻の1ターン目は不可)
- ③ カードを場に出す、スキルを発動する
 - (1) 手札から車両カードを場に出す。1枚まで可能。
 - (2) アシストカードを使う。何枚でも可能。
 - (3) 場や手札にある車両カードのスキルを発動する。
 - ※(1)(2)(3)の順番は自由
- ④ ターン終了

ルール詳細

- ・先に3つのエリアにゴールしたプレイヤーが勝利します。
- ・各プレイヤーは、それぞれのエリアに、車両カードを1枚までしか出せません。
- ・山札が0枚になっても、ゲームは続けます。
- ・同名カードは3枚まで山札に入れることができます。
- ・車両カードとアシストカードの効果がくいちがう場合、アシストカードの効果を優先します。
- ・カードのスキルや効果を相手のターンに使うことはできません。

ゴールしたカードの扱い

- ・ゴールしたカードは、「動かすことのできない車両カード」として扱います。
- ・そのため、「車庫エリアに送る」といった効果の対象にはなりません。
- ・ゴールしたカードがあるエリアに新たな車両カードを出すことはできません。